

大おおや野 アルプス ランド

兵庫県猪名川町

きっと見つかる、あなただけの大野山。

Inagawa Town, Hyogo

OYA
ALPS
LAND



詳しくはこちらから



おすすめ2

Two Rings(恋人の聖地)

天文台のそばに設けられたモニュメント。指輪をかたどった、2つの交差した輪は、つながりや永遠をあらわしています。絶景をバックに、ここでしか撮れない記念の一枚を!

おすすめ1

猪名川天文台(アストロピア)

1階では床に寝転がりながらプラネタリウムを楽しむことができます。2階には肉眼の約5000倍の集光力のある口径50cmの反射望遠鏡があり、星空観測や土星や木星の様子、日中には太陽の黒点の観測もでき、子供から大人まで楽しめます。

開館日:毎週木~日曜日、祝日
開館時間:13時30分~21時30分
入館料:高校生以上200円(中学生以下無料)
駐車場:約50台(無料)
電話番号:072-769-0770(開館日のみ)

詳しくはこちらから



大野 アルプスランド MAP



フェイスブック



インスタグラム

360°の絶景と満天の星



山頂から天文台のある東方面を望む景色。



うんち ロマンチック!

太鼓岩 カメレオン岩



おすすめ4

岩めぐり

約8000万年前の火山活動によりできた、不思議な形をした巨岩を巡りながら自然の素晴らしさを感じることができるハイキングコースです。このコースは、町観光ボランティアガイドによる案内ができます。

ガイドは要事前予約。詳しくは裏面をご覧ください。



ここを右に曲がり登山道へ

岩めぐりコース 歩行者専用道

歩行者専用道

下山道 一方通行

登山道 一方通行

Two Rings 猪名川天文台 (恋人の聖地) (アストロピア)



猪名川の源流



駐車場

駐車場から 徒歩約3分

避難小屋

キャンプ場 管理事務所

トイレ

森のステージ

グラウンド

愛宕神社

駐車場から 山頂まで 徒歩約5分

大野山山頂 753M

日光寺跡地

テントサイト (有料区画)

炭捨て場

炊事場

荷物積み降ろしスペース

おすすめ3

大野山キャンプ場

阪神地域トップクラスの標高を誇る大野山(753M)に広がるキャンプ場。大自然を堪能しながらキャンプを楽しもう!

歩行者専用道

キャンプ場 利用時間

利用可能日:木~日曜日、祝日
利用可能時間:日帰り=11時~17時
 宿泊=14時~翌日の10時
利用料金:(1区画)日帰り=500円/宿泊=1,000円
※宿泊不可日=日曜日及び翌日が休場日の祝日

事前予約

予約・空き状況の確認
キャンプ場管理事務所/電話番号(080-3817-0753)
※電話受付は木~日曜日、祝日(開場日)の10時~17時
※上記時間以外はつながりません

予約方法やご利用についてはこちらから



西軽井沢ハイキングコース ↓

交通アクセス

おおや
大野
アルプスランド

兵庫県MAP



猪名川町
MAP



新名神高速道路
川西ICから大野山へは
車で約45分

猪名川町をもっと知りたいあなたに

【観光ボランティアガイド】

史跡・文化施設・景勝地など町内の見どころを詳しく、
楽しくご案内します。気軽にお申し込みください。



ホームページ



INAGAWA.CHO.KANBORA

Instagram



【観光協会】

猪名川町には、名所八景をはじめとしたみどころたっぷりの
観光スポットや、おいしいお店があります。詳しくは、観光協
会ホームページ、公式Instagramをチェック！

<https://inagawa-kanko.com/>



ホームページ



INASTAGRAM.INAGAWA

Instagram

問合せ

■猪名川町観光ボランティアガイドの会事務局
■猪名川町観光協会事務局

TEL: 072-766-8707
FAX: 072-766-8902

《編集・発行：令和4年11月》

猪名川町企画総務部企画政策課
広報戦略室

〒666-0292

兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑11-1

電話番号：072-766-0001(代表)

猪名川町HP：<http://www.town.inagawa.lg.jp/>

大野アルプスランドリニューアルオープン

平成31年1月1日より、大野アルプスランド内のキャンプ場については、一部の身勝手な利用者により、ゴミの放置や路上駐車、芝生への直火、電柵の破壊等、迷惑行為が後を絶たず、閉鎖しておりました。

様々な対策を行ったうえで再開に至りましたが、今後、ゴミの放置、近隣へのごみの投げ捨て、その他迷惑行為が発生した場合には、今後一切キャンプ場としての利用はできなくなります。皆様のご理解とご協力をお願いします。

大野山の自然&キャンプ場をみんなで守ろう！ ～キャンプ場での約束ごと～

- キャンプ場利用の約束を守ります
- 定められた場所以外でのキャンプはしません
- ゴミは決められた方法で処分します
- 樹木等の伐採、地面への直火はしません
- 車は駐車場に留めます
- 電気柵には触れません
- 利用者同士、譲り合って利用します
- 施設内の事故・けがなどは自己の責任で対応します
- 施設管理者の指示に従います

～キャンプ場の使い方～

◆キャンプ場利用可能時間

- ▶利用可能日 木・金・土・日曜日、祝日
 - ▶日帰り = 11時～17時
 - ▶宿泊 = 14時～翌日10時
- ※日曜日もしくは翌日が「休場日」にあたる祝日の場合は、宿泊不可。ただし、21時までの利用可

◆キャンプ場申込方法

- ①キャンプ場管理事務所へ電話して仮予約
☎080-3817-0753 (木～日・祝の10～17時のみ)
- ②メールで本予約申請
✉oya.al.kashihara.753@gmail.com
- ③利用当日に、受付で許可申請 ▶メールアドレスQR



◆炭やごみの処分について

炭は、敷地内の炭捨て場をご利用ください。
また、ゴミは各自で持ち帰りください。
大野アルプスランド敷地外、下山途中の投げ捨てなど、他者へ迷惑をかける行為は、今後の施設運営に支障が出ます。
絶対にやめてください!!

◆その他

ペットを連れてのキャンプはお断りします。



キャンプ場使用料 (全20区画)

【1区画 (6人まで・小学生未満除く)】
日帰り = 500円・宿泊 = 1,000円

※利用マナーの向上や適正利用の意識啓発の取り組みの一環とし、有料化します。

利用のルールなど詳細は猪名川町ホームページより。
大野アルプスランドの最新情報はSNSでチェック!

町HP



Instagram



Facebook



猪名川町から 宇宙へ。

猪名川天文台では、毎週末天体観測のイベントを実施するほか、星まつりや写真教室なども行っています。詳しくは猪名川天文台ホームページにてご確認の上、ご参加ください。

<http://www.astropia.jp/>



猪名川天文台から見える美しい星空を、無料動画視聴サイト YouTubeにて動画で紹介しています。ぜひご覧ください。

<https://www.youtube.com/channel/UCf1JayqQAKIXmCM82-XuOqQ>



案内図



住所 兵庫県川辺郡猪名川町柏原字尾野ヶ嶽1-1

アクセス お車でお越しください。
大阪から約70分、神戸から約90分
山上駐車場50台駐車可能（無料）

開館日 毎週木・金・土・日および祝日

開館時間 13時30分～21時30分

入館料 高校生以上200円（中学生以下無料）

お問い合わせ 開館日：猪名川天文台 072-769-0770
閉館日：猪名川町 企画政策課
072-766-0001（代表）

令和2年6月発行
このパンフレットは1万部印刷し1枚あたりの単価は5円です。

★★★★★ いながわてんもんだい 猪名川天文台 Inagawa Observatory アストロピア

星を観るなら
大野山



- ★ 標高753m。猪名川町北部に位置し、阪神地域最高峰である大野山。その山頂にそびえる、小さな天文台。
- ★ 大自然と満天の星空に会いに—ようこそ、猪名川天文台アストロピアへ。



しょうごけん いながわちょう
兵庫県 猪名川町

★ 施設内のご案内

デジタルプラネタリウム



デジタルプラネタリウムは、
昼間や雨天時でも、室内で
美しい星空を再現します。
今夜の星空解説や惑星の
様子など放映します。

展示品
カンボ・デル・シエロ隕石

南米からやってきた
隕石にさわ
ることができるよ!



楽しさと
不思議が
いっぱい!

1F

2F

口径50cm反射望遠鏡

口径50cm反射望遠鏡は、肉眼の約5000倍の
集光力を持ち、土星の環(リング)、火星、木星の
模様などの迫力のある姿を見ることができます。
星雲や星団などの神秘的な輝きを覗く感動を
味わってみませんか。



★

★

★

昼間でも、
太陽の黒点や
プロミネンスを
見られるよ!



いながわ星まつり
ほしぞら写真教室
望遠鏡の使い方教室

楽しいイベント



魅力いっぱい 大野山

雲海や樹氷など
美しい景色に出会える...

キャンプ場
あじさい園
岩めぐり



平成14年に開館した猪名川天文台は、阪神地域
最高峰である大野山の山頂付近に位置していま
す。天文台の1階にはデジタルプラネタリウムが放映
され、床に寝そべりながら天井のスクリーンを鑑賞
することができる珍しい設備です。ぜひ小さな天文
台で癒やしのひとときをお過ごしください。

施設概要

鉄筋コンクリート2階建
建築面積88.38㎡ 延床面積165.34㎡
高さ 12.05m

設備概要

1階 デジタルプラネタリウム 直径5mドームスクリーン
2階 口径50cm反射望遠鏡 直径6m観測室ドーム
口径15cm・10cm屈折望遠鏡

位置

東経135度18分47秒 北緯35度00分23秒
標高740m

まち歩きマップ 1

阪神地域最高峰 大野山岩めぐり

ルートガイド

⑤ 山頂駐車場	100m 2分	① 猪名川天文台	150m 3分	② 日光寺跡	350m 5分	③ 猪名川の源流	370m 6分	④ 展望ポイント	100m 2分	⑤ 岩めぐりコース	2700m 120分	⑥ 山頂駐車場	コース周遊 3.5km 2時間30分
---------	------------	----------	------------	--------	------------	----------	------------	----------	------------	-----------	---------------	---------	--------------------------



お問い合わせ：猪名川町観光ボランティアガイドの会（事務局：猪名川町企画総務部企画政策課広報戦略室）
 TEL：072-766-8707 FAX：072-766-8902 Eメール：guide@town.inagawa.lg.jp
 編集：猪名川町観光ボランティアガイドの会 発行：猪名川町 2019年3月

大野山岩めぐり コースの見どころ



おおやさん おおや 大野山・大野アルプスランド いながわ名所八景

丹波高地に属し、猪名川が流れ出す阪神地域最高峰（標高753m）。多紀連山、大阪市内、瀬戸内海まで見渡すことができる360度のパノラマは絶景です。また、山頂一帯は大野アルプスランドとして整備され、天文台やキャンプ場、岩めぐりコースなどの大自然を満喫することができます。7月初旬には、大野山の山開きのイベントとして「あじさいまつり」が開催されます。山頂付近に約50種、約16,000株のアジサイが咲き誇り、空とアジサイの2つの「青」が溶け合う光景は、訪れる人々を魅了します。

①猪名川天文台 Tel072-769-0770 定休日：月・火・水曜日（祝日除く）
開館時間：午後1:30～9:30 料金：高校生以上200円、中学生以下は無料
2002年4月にオープン。ドーム内には口径50cmフォーク式反射望遠鏡があり、土星の輪や火星の模様はもちろん、肉眼ではとても見えない15等星まで見ることができます。また、昼間や雨天時でも、デジタルプラネタリウムを楽しめます。その他にも、夏には「いながわ星まつり」が開催されるほか、年間を通して様々な星の観測会が実施されています。



②大野山日光寺跡（キャンプ場・あじさい園）

大野山は古文書「大野山日光寺開山実記」に山岳寺院「日光寺」が戦国時代まであったと書かれていることから、山岳信仰（修験）の場であったと考えられます。また神亀3年（726）、聖武天皇の命で大野山に登った行基ぎょうきの前に、三寸七分の地藏尊像じざうそんざうが現れたことにより一寺を建て、また天長元年（824）、淳和天皇から大野山日光寺の勅号ちよくごうを賜り、本堂他28坊を誇っていたが、のちに兵火にかかり麓の杉生に移ったとあります。現在の跡地には建物の礎石が残されており、その周辺は、キャンプ場やあじさい園として利用されています。



③猪名川の源流

一級河川「猪名川」は淀川水系に属し、ここ大野山を水源地としています。本町の母なる川として、町内を南北に貫き、川西市、池田市、伊丹市、豊中市、尼崎市を経て、神崎川に合流した後、大阪湾に流れ込みます。猪名川の本流（幹川）の長さは約43.2km。名前の由来は、天平3年（731）に書かれた住吉大社神代記に説話が載っており、古くからこの地方に住みついていた山直やまのあた阿我奈賀あがなという者の名前、「あがなが」がなまったものと書かれています。



④展望ポイント

ここから広がる景色は、北摂里山博物館 北摂里山30の1つに選ばれている「柏原の棚田」の風景を山の上から展望することができる絶好の写真ポイントです。

⑤岩めぐりコース（大野山の岩石群・国界石）

今から約8000万年前の白亜紀、この付近には火山（佐曽利カルデラ）がありました。そのため大野山を含む北摂地域の各地には、火山の噴火によってできた岩石が点在しています。この岩めぐりコースでも、火山の噴火でできた火山岩である「溶結凝灰岩（火山灰が溶けて固まってできた岩石）」や噴火の際の火砕流によって取り込まれた色々な岩石を観察することができます。

また、岩めぐりコースを歩いていると、「界九」のように数字が刻まれた岩が多く見られます。これは「国界石」として国境を表しています。江戸時代の元禄11年（1698）、摂津国川辺郡柏原村十有馬郡小柿村と丹波国多紀郡後川村との間に山境争論が起きました。村境争いであり、摂津国と丹波国の国境争いでもありました。元禄12年（1699）、京都奉行所の裁許により境を明示するため、岩に「界〇〇」の番号を刻みました。この元禄界石は35番まであります。



その他、点在する巨岩の一部は、めずらしい形から、ユニークな名前が付けられています。